

税金の重要性と必要性

駿台甲府中学校1年 雨宮 優梨香

毎年夏に家族で川の近くに、蛍を見に行く。川の流れる優しい音と共に、小さな光がゆらゆらと舞いながら、ついたり消えたりする光景がたまらなく好きだ。私は、どこの河辺にも蛍は生息していると思っていたが、そうではない事を知った。調べてみると、蛍は、魚や巻き貝が生息できるような自然に近いきれいな水辺が必要な生物だという事が分かった。私が蛍を見に行く川は、その様な条件が揃っているという事になる。そして私はこの夏、川を通じて税金がどれ程大切なものなのかを痛感する事になった。

七月の下旬よりフランスのパリでオリンピックが開催された。私は、柔道や陸上などの競技はもちろんだが、芸術家や文学者たちのインスピレーションの源になっていると言われている首都パリを流れるセーヌ川の映像を楽しみにしていた。しかし、テレビに映し出されたセーヌ川は、想像とかけ離れている様子だった。とても驚き、がっかりした。色濃くにごった灰色の水からゴミや草の様なものが時折り顔を出している。臭いもかなり酷いと観光客やアナウンサーが口をそろえて言っている。さらに驚いたのは、その映し出された川がすでに、二千四百億円もの大金をかけて整備された川だという事だ。なぜにこれほどまで水質が悪化してしまったのだろうか。得た情報によると、下水道の整備が不十分で雨に伴う増水時に下水が流入してしまっていた事が原因だそうだ。想像に難くないが、セーヌ川を泳いだトライアスロンに出場した複数の選手が体調不良を訴え、入院した選手も出たと聞いた。二〇二〇年に日本で開催された東京オリンピックの際、その様な問題は起きていない。私が今まで見てきた日本の川で、これほどひどいものはない。日本は税金に支えられて下水道整備がきちんとされているからだ。改めて税金の重要性と必要性を痛感し、蛍の見られるきれいな川が身近にある事を幸せに思った。

下水道整備の他にも税金によって私たちの暮らしは支えられている。記憶に新しい、コロナウイルス感染症が蔓延した際の予防接種の費用負担や、無料配布された布マスク。福島県や石川県で起きた大地震の際の災害復旧。私が通った公立小学校六年間での教育費負担の約九十四万円。犯罪などの取り締まりをしてくれる警察官によって治安は守られ、日常生活に欠かせない道路や橋の整備によって生活が便利になっている。また、お年寄りや体が不自由な人の為の施設、保育所の設置や医療機関の整備も行われている。日本では緊急時に無料で利用できる救急車も海外では有料な所が多い。このように、私たちが国や地方に納める税金を集め財源とし、私たちの暮らしは支えられている。この先も豊かに安定して守り続ける為に、皆がきちんと負担をし、納めていかなくてはならないと強く思ったこの夏であった。